

製品・サービス動向-国内

■ロジクール：法人向け4K 対応ビデオ会議用カメラ「Logicool Rally PTZ Camera」発表、14人から20人規模に最適、天吊りも可能、ソフトウェアによるカメラ自動調整機能も



Logicool Rally PTZ Camera(ロジクール)

(記者発表会取材：6月11日)

株式会社ロジクール (<https://www.logicool.co.jp/ja-jp>) (東京都港区) は、4Kに対応した、最上位機種となるビデオ会議用カメラ「Logicool Rally PTZ Camera」を7月上旬より法人向け製品として、正規販売代理店にて販売開始する。参考価格は149,000円(税抜)。

新製品発表にあわせ同社では記者発表会を実施した。事業の概況や製品の紹介は Logitech Head of Marketing, Logitech Video Collaboration Group Joan Vandermate 氏が説明した。

ロジクールはこれまで、テレワークに最適な PC と USB で接続するだけで複雑な設定なしに高画質、高音質でビデオ会議が簡単に行える製品を販売してきた。PC 向けの Web カメラではシェア 1 位を誇る。

また5年前からは、40以上のグローバルパートナーと共に法人向けのビデオ会議用カメラなどにも力を入れており、個人から数名のエントリーモデルの「BCC950」から、ポータブルタイプの「Connect」、ハドルルーム向けの「MeetUp」、そして、14人から20人規模の会議室を想定した「Group」と、エントリーからハイエンドまで会議室の広さや参加人数に合わせて最適なものを選択できるようになっている。

法人向けカメラ (Coferencecam) においてもワールドワイドシェア1位(ユニットベース)で、同事業は売上規模としては2億5,000万ドルに達している。社内においては、マウス、キーボードなどのカテゴリに続く新規事業として、ゲーミング部門に次いで第二位の事業に成長してきている。

そういった中で、ロジクールは、「より優れた画像」「より優れた会議」を可能にするカメラの提供を主眼とした今回の製品である Rally を発表した。

Rally は、14人から20人規模に対応したスタンドアロンカメラという位置づけで、同社のビデオカメラ製品ラインの最上位機種となる。もちろん、従来製品と同様に、プラグ&プレイ USB 接続で複雑な設定なしに接続してすぐビデオ会議が始められるのが特長だ。ほぼ全てのクラウドベースのビデオ会議アプリケーションに対応し、会議室のほか、教室、セミナールーム、講義室など大きな部屋での活用に最適という。

最高の光学基準を満たした大きな集光レンズに加え、画質は、4K・1440p・1080p・900p・720p・SDの各解像度に対応しており、4Kでは30fpsを実現し、720pと1080pでは60fpsも可能だ。パンは±90度、チルトは+50度/−90度、ズームは15倍HDズームと

なっている。本体サイズは 182.5mm(高さ) x 152mm(幅) x 152mm(奥行き)、重量は 3,720g。

Rally は、会議室内の全員をオートフォーカスでクリアに捉え、ホワイトボードに書かれた細かな文字も高精細に捉えることができる。その際のパン/チルト/ズーム時の PTZ モーターの動作は静かでかつ機敏で、RF リモコンを採用したスムーズな操作感を提供している。プリセットにも対応している。

一方、ハードウェアの良さをあますところなく引き出すためのソフトウェアの仕組みもロジクールは提供する。

ソフトウェアは、会議室の参加者、光量にあわせ自動でカメラを調整する機能を提供する。利用者が操作することなく、その環境に応じた最適なカメラ状態が設定されるようになっている。会議開始時にリモコンのホームボタンを押下すると自動で調整が行われる。

「ロジクール RightSight カメラコントロール」は、会議室全体をスキャンし、会議室のサイズやおよび参加者を認識し、全員が収まるように最適なカメラ向き、ズーム倍率に自動調整する。

「ロジクール RightLight テクノロジー」は、逆光や明るい日光等の条件でも光量を認識し、人の顔がはっきり写るように光と色のバランスを調整する。

2006 年以來これまでの同社の Web カメラ製品で対応済のものもあるが、この度、人認識も含めさらに機能強化された形で Rally に搭載されることになった。7 月の発売時には、RightLight は搭載されるが、RightSight については今秋の対応予定となっている。なお、昨年発表された「MeetUp」や「BRIO」も今年度対応予定となっている。これらのソフトウェアはフリーダウンロードで提供する。

Rally の設置場所は柔軟である。同梱の取付け具を使うことで、テーブルの上に置いたり、壁や天井に取り付けたりすることができる。天井に逆さまに取り付けた場合、カメラはそれを検知し、自動で画像の向きと

カメラ操作を反転する仕組みとなっている。

加えて、モニターの上あるいは下に取り付けるためのオプションの VESA マウントも利用可能となっている。Kensington セキュリティスロットもある。



左から 一般社団法人 at Will Work 理事 日比谷 尚武 氏、Logitech Head of Marketing, Logitech Video Collaboration Group Joan Vandermate 氏

記者発表会では、一般社団法人 at Will Work (<https://www.atwill.work/>) の理事 日比谷 尚武 氏も登壇。同氏はパラレルワーカー/ノマドワーカーでもあり、ビデオ会議を頻繁に活用しているが、セットアップに時間がかかる、操作が難しい、相手の表情や資料がよく見えない、といったようなことがよく起こるといふ。Rally はこういった課題を解決できるとデモを見せながら Rally の優位性を説明した。

「より優れた画像」「より優れた会議」を目指してレンズ設計・開発の段階から何百もの工程を経て製品化されるロジクールのビデオカメラ製品。「今後も新しい製品を予定している。是非期待してほしい。」(Joan Vandermate 氏)

■サンワサプライ:多人数での Web 会議に対応、最大半径約 5mの音声集音可能な高感度 USB マイクを発売

(6月25日)

サンワサプライ株式会社 (<https://www.sanwa.co.jp/>) (岡山市北区) は、多人数での Web 会議にも対応する集音性の高い高感度 USB マイク「MM-MCU05BK」を発売した。

MM-MCU058K は、最大半径 5m の音声を集められる高感度マイクを搭載しており、マイクは全指向性と単一指向性を切り替えて使用可能となっている。大人数での会議には 360 度全方向の音を集音できる全指向性、少人数での会議や周囲の雑音が気になる環境では前方 130 度の範囲を集音できる単一指向性を選んで使い分けることができる。

また双方校で会話をしている時やハウリングなどにより音声聞き取りにくくならないように、エコーキャンセリング機能が付いている。加えて、こちらからの発話を一時的に遮断できるミュートボタンもある。

本体はしっかりとした重みがあるメタルハウジングでスタンドの重量と 3 本の脚でしっかりと設置できる。またスタンドは高さ調整ができるようになっている。

USB バスパワー駆動であるため AC アダプタは不要となっている。電源を取りにくい会議室・ミーティングスペースなどでも使用できるようになっている。コンパクトサイズであるため手軽に持ち運べる。

ビジネス動向-国内

■ブイキューブ：Vidyo 社との国内総代理店販売契約を締結

(6月27日)

株式会社ブイキューブ (<https://jp.vcube.com/>) (東京都目黒区) は、Vidyo 社 (<https://japan.vidyo.com/>) (米国・ニュージャージー州) と Vidyo のサービス・技術の販売に関する日本国内の総代理店販売契約を締結したと発表。



左から Vidyo 社 Chris Thomas 氏(SVP, Global Sales)、ブイキューブ 代表取締役社長 間下 尚晃 氏、Vidyo 社 Eitan Livne 氏(VP, APAC Sales)(ブイキューブ)

Vidyo 社の技術は、ブイキューブの主力サービスの「V-CUBE ミーティング」の基幹技術として採用されているほか、Vidyo 社はすでに日本国内で販売パートナーを通じた事業展開を行っているが、今後はブイキューブが国内総代理店としてパートナーへの技術、販売サポートを行っていく。また、企業内における Web 会議だけではなく、欧米では特に金融・医療分野において多くの実績を持つ Vidyo 社の Web 会議ソリューションを国内で共同展開していく。

Vidyo が提供するソリューションは、欧米で 450 を超える金融機関において顧客サービスの提供が開始されている。また、医療サービス分野においても、4,500 を超える病院で医師と医師および、医師と患者の間で、

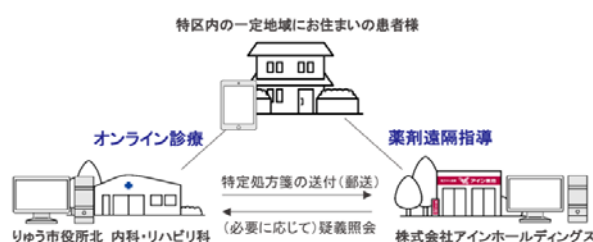
遠隔医療を含めた高度医療活動のなくてはならない技術として利用されているという。

ブイキューブは、国内 Web 会議市場で 11 年連続シェア No.1 の実績があり、多くの企業へのサービス提供、導入支援を行ってきた。このノウハウを活かし Vidyo の既存顧客およびパートナーへの支援を行うことでより高い成長を期待することができるという。また、金融や医療に特化したソリューションを共同で展開し、今後の成長が見込まれる市場のニーズに合わせたサービス展開を通じて新たな市場開拓を実現できると今回の締結への意気込みを見せる。

■ブイキューブ：アインホールディングスの全国初となる国家戦略特区における薬剤遠隔指導を支援

(6月25日)

株式会社ブイキューブ (<https://jp.vcube.com/>) (東京都目黒区) は、株式会社アインホールディングス (<http://www.ainj.co.jp/>) (札幌市白石区) が愛知県の国家戦略特区特定区域で始める薬剤遠隔指導の取組みに、テレビ会議システム「V-CUBE ミーティング」の提供を通じた支援を行う。



国家戦略特区における薬剤遠隔指導支援 (ブイキューブ)

この取り組みは、愛知県が国家戦略特別区域処方箋薬剤遠隔指導事業に該当すると認め、登録薬局となった株式会社アインメディオ (愛知県名古屋市のアイン薬局稲沢店)において、全国初のオンラインでの服薬指導が実施されるもの。

アインメディオでは特区内の特定地域に住んでいる、

オンライン診療を受けている患者から要望があった際に、薬剤遠隔指導を行う準備を整えた。株式会社メドレー (東京都港区) のオンライン診療アプリ「CLINICS (クリニック)」を使用してオンライン診療を行っている、りゅう市役所北 内科・リハビリ科 (<http://ryu-naika.or.jp/>) (愛知県岡崎市) と連携し、テレビ電話装置はブイキューブが提供するテレビ会議システム「V-CUBE ミーティング」を利用する形になる。

PR

(広告掲載順)

■ヤマハ株式会社

USB スピーカーフォン FLX UC 500

https://sound-solution.yamaha.com/products/uc/flx_uc_500/index

■株式会社ロジクール

MeetUp(ミートアップ)ー

ハドルルーム (4~6 名程度) に最適な、120 度の広い視野角と 4K 光学にも対応するオールインワンタイプのカンファレンスカム

<http://www.logicool.co.jp/ja-jp/product/meetup-conferencecam>

セミナー・展示会情報

<国内>

■ブイキューブセミナー情報 (7月~8月)

失敗しない「Web 会議」、「テレビ会議」の選び方徹底解説セミナー、災害現場の今を共有出来ていますか? 災害発生の混乱時、意思決定のスピードと質を向上など

会場 (東京・大阪・名古屋・Web セミナー)

詳細・申込: <https://jp.vcube.com/event/all>

■会議室から働き方改革！

「2018 最新ビデオ会議・AV システムセミナー」のご案内

日時：7月4日（水）13:00～15:00

会場：メディアプラス セミナールーム「Earth」

主催：株式会社メディアプラス

詳細・申込：

http://www.mediaplus.co.jp/announce/workstyleinnovation_seminar/

■「テレワーク導入・拡大のススメ」セミナー

日時：7月5日・15日・19日午後

会場：ワークスタイリング八重洲（東京都千代田区）

主催：パーソルプロセス&テクノロジー株式会社

詳細・申込：<https://www.persol->

pt.co.jp/eventseminar/list/telework02/

※チャットワーク、NEC ネットズエスアイ、ブイキューブ、ITS 各社の講演（講演日は詳細・申込のリンク先をご確認ください）。

■Cisco コラボレーションセミナー

日時：7月10日（火）12：30（受付開始）～18：00

会場：ナレッジキャピタルカンファレンスルーム
（大阪市北区）

主催：株式会社プリンストン

詳細・申込：

<https://www.princeton.co.jp/news/2018/06/201806201100.html>

※シスコシステムによるセミナー講演もあり（2回）。

■<Cisco 社協賛>

Cisco Webex（旧 Spark）徹底解剖セミナー

日時：①7月11日（水）15:00～17:00

②7月12日（木）15:00～17:00

③7月13日（金）15:00～17:00

会場：VTV ジャパン東京本社（東京都千代田区）

VTV ジャパン大阪オフィス（大阪市中央区）

主催：VTV ジャパン株式会社

詳細・申込：<https://www.vtv.co.jp/seminar/1807vtv/>

※セミナー参加特典キャンペーンあり！

■働き方改革（ワークスタイル変革）実践事例セミナー

～コミュニケーション・コラボレーション変革からはじめる働き方改革～

日時：7月20日（金）14:00～16:00（受付：13:30）

会場：リコージャパン 晴海トリトン事業所

主催：リコージャパン株式会社

詳細・申込：

<http://www.ricoh.co.jp/event/seminar/18K202.html>

■働き方改革（ワークスタイル変革）実践事例セミナー

～コミュニケーション・コラボレーション変革からはじめる働き方改革～

日時：7月24日（火）午前と午後の部あり。内容は同じ。

会場：リコージャパン ViCreA 東京 ショールーム
（東京都中央区）

主催：リコージャパン株式会社

詳細・申込：<http://www.ricoh.co.jp/event/seminar/18K186.html>

国内その他：<http://cnar.jp/cna/event-j.html>

海外その他：<http://cnar.jp/cna/event-r.html>

※イベント情報は随時情報が入り次第掲載しております。

CNAR.jp サイトの情報もご参照ください。

業界の動き

遠隔会議・UC 業界は日々さまざまな動きがあります。この定期レポートの発行は月2回（プレスリリースと取材に基づく記事）ですが、CNA レポート・ジャパンでは、業界の動きに関連した国内外の情報を日々皆さんと共有しています。よろしければご参照ください。

■フェイスブック（遠隔会議&UC トレンドワッチ）

<https://www.facebook.com/unifiedcom>

■Twitter（CNA レポート・ジャパン）

<https://twitter.com/cnarjapan>

■メーリングリスト（dtc-forum）

<http://cnar.jp/cna/dtcforum-ml.html>

定期レポートバックナンバー

■PDFファイル版（1号毎PDFファイル）

>2003年～2018年最新号（1号毎PDFファイル）

<http://cnar.jp/cna/cnareportarchive.htm>

■電子ブック版（複数号まとめているものもあります）

>2003年-2013年：

http://www.catalog-square.co.jp/cna_report/

>2014年-2017年：

http://www.catalog-square.co.jp/cna_ebook/

電子ブック制作：カタログスクウェア株式会社

<http://www.catalog-square.co.jp>

CNAレポート・ジャパン 2018年6月30日号おわり

ホームページ: <http://cnar.jp> お問い合わせ: cnar@cnar.jp